


基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法を基本として、あそびと生活の場を通じ、日常生活における基本的な動作及び知識技能の習得並びに集団生活への適応のための支援を行うことにより、人間形成の最も重要な幼児期にある児童の情操の発達を促し、もって身辺自立能力の向上、及び社会性の発達を図ります ・児童の保護者の協力のもと、集団及び個別療育サービスを行います ・児童及びその保護者の心身の状況等の把握に努め、相談に適切に応じます ・児童の発達に必要な療育機関等の情報提供及び連携に努めます 	
目標	<p style="text-align: center;">「自分らしく一歩ずつ」</p> <ul style="list-style-type: none"> *親子の笑顔を支えます *子どもたちの豊かな育ちをみんなで支えます 	

営業時間	9時30分から16時00分	送迎実施の有無	なし
------	---------------	---------	----

支 援 内 容

本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の維持、改善 ・身の回りのことに関心を持ち、自分でできる事を増やす ・自分のものと人のものを区別し、自分でやることがわかる環境を整える <p style="background-color: #fce5cd;">*具体的なプログラム内容：食事、排せつ、衣類の着脱、おしたく等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズム、生活習慣の形成、基本的な生活スキルの獲得
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢、運動、動作の向上 ・視覚、聴覚、触覚、固有覚等の感覚を活用する遊びを経験する ・身体の動きが育つ、用具や道具を使う <p style="background-color: #fce5cd;">*具体的なプログラム内容：散歩、巧技台、体操、毛布ゆすり、そり、粘土、砂、指先の遊び等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚の総合的な活用、統合
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知の発達と行動の習得 <p>様々な情報から多くのことを感じ、気付き、行動する力を育む。物の機能や属性、色、形、時間、数量等がわかる</p> <p style="background-color: #fce5cd;">*具体的なプログラム内容：絵本、パネルシアター、楽器、光、パズル、積み木、制作等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・空間、時間、数等の概念の形成
	二言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の理解、受容及び表出 ・相手に自分の気持ちを伝えられるように、コミュニケーションの手段を身に付けるYES、NOの意思表示や選択をする <p style="background-color: #fce5cd;">*具体的なプログラム：呼名、絵本、手遊び、紙芝居、模倣遊び、ごっこ遊び、コミュニケーションツールの活用等</p>	
	人間関係性	<ul style="list-style-type: none"> ・愛着行動、他者への関心、関わり形成 <p>ひとり遊びから集団遊びへ。集団生活に必要なやりとりやルール、決まりを身に付ける</p> <p style="background-color: #fce5cd;">*具体的なプログラム：集まり、ふれあい遊び、順番や交代の経験、ルールのある遊び、パラシュート、ムーブメント、遠足やお楽しみ会などの行事への参加等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間づくり、集団参加
移行支援	<p>移行先（学校や幼稚園、保育園）と連携し、集団生活の中での困りごとを減らし、過ごしやすい環境を整える</p> <p style="background-color: #fce5cd;">*就学、就園における情報提供、就学支援シート、児童生活状況表の作成等</p>		
地域支援	<p>様々な経験を通して、子どもとその家族が地域の中で自立した生活を送れるように支援する</p> <p style="background-color: #fce5cd;">*買い物体験、保育園交流、室外療育や消防署見学等社会資源の利用、他機関（医療、健サポ、他事業所等）との連携、地域行事やサービス等の情報提供等</p>		
家族支援	<p>子どもと保護者、その家族が安心して生活できるように支援する</p> <p>支援場面に同席する個別療育において、子どもの特性や発達をふまえた関わり方等に関して、相談援助等を行う</p> <p style="background-color: #fce5cd;">*個別支援（ST、OT、心理相談等）、家族講座、講演会等の実施、個別面談、親子活動、フィードバック等</p>		
職員質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の専門性の向上による最善の支援提供を目指し、経験年数、職域等に応じた育成を図る ・勉強会で互いに学び合うことで支援内容（発達支援、保護者支援）の質の向上を図る <p>上記を目的として育成室合同職員研修及び療育等事例研究会等への参加。また、「音楽を通して情操を育てる」「遊具や教材の効果的な使い方について学ぶ」をテーマに事業所内勉強会を実施している。</p>	行主事な等	<ul style="list-style-type: none"> ・進級・入室の日・春のお楽しみ会・ひよこ号バス散歩・七夕集会・水遊び・お月見・室外療育（遠足）・冬のお楽しみ会・節分・ひな祭り・卒室を祝う会・お別れバス散歩、開室記念の日など、季節や発達に合わせ、社会性や友達との関わりを育ていけるように、また親子で楽しめるものを計画しています。